

英語単位認定試験について

英語単位認定試験は、英語必修科目の不足単位の修得を目的とした試験であり、全学共通カリキュラム運営センターが定めた期日に行う試験である。なお、休学等による未履修の必修科目がある場合、試験に合格してもその科目の単位の充当することはできない。

受験者は必ず英語単位認定試験説明会に参加すること。

1. 対象者

以下のすべてを満たす者。

- (1) 英語必修科目の修得単位が 6 単位の満たない者。
- (2) 2 年次生以上の者。
- (3) Rikkyo English Online (REO) の指定ユニット (課題 I, 課題 II) を期日までに終了した者。
- (4) 当該学期の「英語 R」を履修登録していない者。

※当該学期に休学した者は、対象には含まれない。試験を受験した場合は無効の扱いとなるので注意すること。

2. 実施概要およびスケジュール

英語単位認定試験は、年 2 回、6 月と 11 月に実施する。各回につき 2 種類の試験を実施し、それぞれの試験につき異なる課題が課される。

行事	6 月実施	11 月実施
説明会	3 月 21 日 (木) 13 時 30 分 ※詳細は別途送付するメールにて確認 すること。説明会資料は コチラ から確認 してください。	7 月 18 日 (木) 12 時 35 分 ※詳細は別途送付するメールにて確認 すること。
試験時間・ 試験場発表	4 月 5 日 (金) 全学共通科目 Web 掲示板	9 月 6 日 (金) 全学共通科目 Web 掲示板
事前学習 期間 * 学習期間は 所属学部によ り異なる。	◆課題 I (文・理・社会・異文化・GLAP) 4 月 9 日 (火) 9:00~5 月 4 日 (土) 9:00 (経済・法・経営) 4 月 9 日 (火) 12:00~5 月 4 日 (土) 12:00 (観光・コミ福・現代心理・スポウエル) 4 月 9 日 (火) 15:00~5 月 4 日 (土) 15:00	◆課題 I (文・理・社会・異文化・GLAP) 9 月 9 日 (月) 9:00~10 月 1 日 (火) 9:00 (経済・法・経営) 9 月 9 日 (月) 12:00~10 月 1 日 (火) 12:00 (観光・コミ福・現代心理・スポウエル) 9 月 9 日 (月) 15:00~10 月 1 日 (火) 15:00

	<p>◆課題Ⅱ (文・理・社会・異文化・GLAP) 5月7日(火)9:00~6月1日(土)9:00 (経済・法・経営) 5月7日(火)12:00~6月1日(土)12:00 (観光・コミ福・現代心理・スポウエル) 5月7日(火)15:00~6月1日(土)15:00</p>	<p>◆課題Ⅱ (文・理・社会・異文化・GLAP) 10月3日(木)9:00~10月25日(金)9:00 (経済・法・経営) 10月3日(木)12:00~10月25日(金)12:00 (観光・コミ福・現代心理・スポウエル) 10月3日(木)15:00~10月25日(金)15:00</p>
受験対象者 発表	6月4日(火) 全学共通科目 Web 掲示板	11月6日(水) 全学共通科目 Web 掲示板
試験日	6月8日(土) 英語単位認定試験 A 英語単位認定試験 B	11月9日(土) 英語単位認定試験 C 英語単位認定試験 D
合格者発表	7月1日(月) 全学共通科目 Web 掲示板	12月2日(月) 全学共通科目 Web 掲示板
成績証明書 への記載	[2024 年度在籍者・特別卒業申請者] 9月2日(月)~	[2025 年度在籍者] 4月1日(火)~ [卒業合格発表対象者] 卒業式終了後~

注1) 履修登録は不要であり、各学部の定める履修登録上限単位数には含まれない。

注2) 英語単位認定試験の結果について内容的な問い合わせがある場合は、合格発表後1週間を期日として、教務事務センター(池袋: タッカーホール1階/新座: 7号館1階)に申し出ること。

3. 修得できる単位数および成績

1つの試験の合格につき1単位を修得できる。科目対応はしていない※1。1回の英語単位認定試験では、不足単位数にかかわらず上表の通り2試験(各1単位、計2単位)まで受験できる。ただし、試験に合格した場合に認定される単位数は不足単位数分のみとする。合格した場合に成績参照画面ならびに証明書に記載される科目名は、「英語単位認定試験~(1単位)」となる(~にはA, B, C, Dのうち合格した試験が記される)。評価は「C」とする。

※1 修得できなかった科目の開講学期に関わらず、英語単位認定試験の合格により単位修得が可能。

例) 不足単位2単位(英語ディベート、英語プレゼンテーション未修得)。

⇒春学期の試験A・Bに合格し、不足単位を修得。

同じ試験を、異なる年度に受験し合格した場合、両方の試験で修得した単位を英語必修科目の不足単位数に充てることができる。

例) 不足単位4単位(英語RW1・2、英語プレゼンテーション、英語ディスカッション)

⇒2022年度春学期の試験A・Bに合格し、2単位修得。2023年度春学期に再度試験A・Bに合格し2単位修得。計4単位を不足単位数に充てることができる。

4. 英語単位認定試験の受験資格

Rikkyo English Online (REO) にアップロードされている教材のうち、指定のユニット(課題I,

課題Ⅱ)を期日までに終了させることが、英語単位認定試験の受験資格となっているので注意すること。各学期の各試験につき、2回の事前学習期間を設ける。所定の期日までに全てのユニットを終えることが受験資格を得る要件となる。指定ユニットおよびそれぞれの学習完了指定期日等については、各学期の始めに、REOの画面上で確認すること。

5. 受験手続

受験希望者は、試験当日、学生証を持って試験場に行くこと。試験時間、試験場は全学共通科目 Web 掲示板に掲示するので、事前に確認しておくこと。

6. 試験問題形式

リーディングとリスニングの総合問題(文法・語彙含む。マークシート形式)。持ち込みは不可とする。問題は Rikkyo English Online (REO) にアップロードされている「スーパー英語」の教材のうち、事前学習において指定されたユニットをベースに出題される。

7. 受験上の注意

- (1) 試験当日は、学生証・HBの鉛筆・消しゴム・ペンまたはボールペンを必ず持参すること。
- (2) 遅刻者の入室は許可しない。ただし、試験開始後 15 分以内の遅刻者は、監督者の許可を得て入室できるものとする。なお、交通機関の遅延による遅刻の場合は、試験開始後 30 分まで入室を許可することもある(交通機関発行の遅延証明書の提出が必要)。
- (3) 試験当日、学生証を忘れた学生には臨時学生証(500 円)を発行するので、所属キャンパスの教務窓口へ時間に余裕を持って申し出ること。

8. 追試験

英語単位認定試験は追試験を行わない。

9. 不正行為

- (1) 試験は学生各自の科目履修の成果を確認する趣旨のものであり、その趣旨に反する行為は不正行為とみなす。
- (2) 受験中不正行為を行った者は、直ちに退場させられる。
- (3) 英語単位認定試験を受験中に不正行為を行った者は、同日に行われる試験を含め、当該試験期間(6 月実施:春学期末試験終了まで、11 月実施:秋学期末試験終了まで)の筆記試験全科目の受験資格を失い、その成績は全て不合格となる。
- (4) 不正行為を行った者の当該試験期間の成績は、筆記試験以外の方法のみによって成績評価をする科目(レポート・レポート試験科目、平常点科目、口頭試問科目)について有効とする。ただし、処分決定後は、不正行為以後の全ての受験資格を喪失する。
- (5) 春学期末または秋学期末試験期間に不正行為を行った場合、6 月または 11 月に受験した英語単位

認定試験の受験資格をさかのぼって失い、合格は取り消される。

(6) 不正行為を行った者の処分は、当該学生の所属学部教授会が決定する。

(7) 不正行為に対する処分は、訓告、停学、退学の3種類とする。

不正行為の処分は、原則として停学とする。